

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 航空宇宙・医療福祉機器産業等競争力強化支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 航空宇宙産業課 産業振興係 電話番号：058-272-1111 (内 2937)

E-mail : c11354@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 38,368 千円 (前年度予算額：49,733 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	49,733	0	0	0	0	0	0	0	49,733
要求額	38,368	0	0	0	0	0	0	0	38,368
決定額	38,368	8,949	0	0	0	0	0	0	29,419

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

航空宇宙産業では近年、コストダウンの要求が高く、中小企業におけるコストダウンの効果が高い一貫生産体制の構築が急務となっている。また、高い品質保証能力が求められる航空宇宙産業への新規参入には、JISQ9100、nadcapなど認証取得が必須である。

一方、医療福祉機器分野において、医療福祉機器、医薬品産業などへ新規参入するためには、県内モノづくり企業が培った技術やノウハウを活かして、新たな製品開発のための研究開発や ISO13485 などの認証を取得する必要がある。

これらの新規参入や新たな事業展開に必要な条件は、県内中小企業にとって大きな障壁となっており、意欲のある中小企業を対象にした、各種認証取得や新技術・新工法開発等に必要な資金的な支援、専門家による技術的な支援が求められている。

(2) 事業内容

航空宇宙・医療福祉機器産業等競争力強化支援事業費助成金

成長分野における競争力強化や、他産業からの新規参入を目指す県内中小企業等が行う新たな生産体制の構築や新規参入のための認証取得などに対し、経費の一部を助成する。

[対象者] 県内中小企業または中小企業グループ

[対象分野] 航空宇宙、医療・福祉機器、医薬品分野

[助成対象経費] 試作費、試験検査費、委託費、人件費（新規雇用に限る）等

[助成率] 1/2（上限 10,000 千円、認証等取得のみは 3,000 千円）

（2 回目以降については助成率 1/3）

成長産業支援専門職の配置

成長産業分野専任の支援職員を配置し、中小企業等の航空宇宙産業への新規参入、一貫生産体制の構築等に関する課題に際し、本補助金を活用した効果的な課題解決を支援する。さらに、補助対象事業者等の様々な相談に対応するなど、総合的な支援を実施する。

（3）県負担・補助率の考え方

県内中小企業の新規参入や新たな生産体制の構築等について対象経費の 2 分の 1 を補助する。ただし、同一企業が 2 回目以降に申請を行う類似の案件については 3 分の 1 を補助金額の上限とする。

（4）類似事業の有無

類似事業なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額（千円）	事業内容の詳細
補助金	38,368	助成金（企業補助金）：32,135 千円 事務費（専門職、事務員人件費・活動費等）：6,233 千円
合計	38,368	

決定額の考え方

財源については、地方創生推進交付金を充当します。

4 参考事項

（1）各種計画での位置づけ

「岐阜県成長・雇用戦略」において「航空宇宙」「医療福祉機器」「医薬品」などを成長分野と位置付け、支援を実施することとしている。

（2）事業主体及びその妥当性

有識者を雇用し、様々な県内中小企業支援事業に関するノウハウ・実績を持つ（公財）岐阜県産業経済振興センターが主体となって実施する。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

補助事業名	航空宇宙・医療福祉機器産業等競争力強化支援事業費補助金
補助事業者（団体）	岐阜県産業経済振興センター （理由）航空宇宙産業及び医療福祉機器分野のコーディネータが在籍し、支援体制が整っているため。
補助事業の概要	（目的）新規受注の獲得や新規参入を目指す中小企業のため研究開発・体制整備にかかる支援を行う。 （内容）新技術の開発や新規参入のための認証取得に係る経費の一部を助成する。また、航空宇宙分野コーディネータを配置し、総合的な支援を実施する。
補助率・補助単価等	<u>定額</u> ・定率・その他（例：人件費相当額） （内容）人件費、事業費相当額 （理由）専門性を有するコーディネータを活用することで助言等の総合的な支援が実施できるため。
補助効果	新規参入、新たな開発を促進し、競争力を強化、経済変動に強いバランスの取れた産業構造を構築する。
終期の設定	令和5年度 （理由）補助事業費のほぼ満額を交付決定しており、応募件数も増加している。補助事業の効果は直ぐに表れるわけではないため、支援事業終了後の実績・効果等を検証し、事業全体の見直しを行う。

（事業目標）

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

成長産業分野に携わる企業数を増やし、新技術や新工法の開発による、企業活動の拡大（事業拡大）に繋げる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H25年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 新規受注獲得企業数（累計）	—	5	5
② 成長分野参入企業数（累計）	—	10	10

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	36,533千円	51,533千円	51,533千円	(予算額) 49,733千円	(要求額) 38,368千円
指標①目標	4	5	5	5	5
指標①実績	4	4	5	(推計値) 6	(推計値) 7

指標①達成率	100%	80%	100%	(推計値) 120%	(推計値) 140%
指標②目標	8	10	10	10	10
指標②実績	8	10	11	(推計値) 12	(推計値) 13
指標②達成率	100%	100%	110%	(推計値) 120%	(推計値) 130%

(前年度の成果)

令和2年度は、8件（航空宇宙分野4件、医療機器分野4件）、交付決定額計36,117千円の事業を採択した。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

助成事業が計画通り実施されるよう、中間検査等による採択案件の進捗管理と支援専門職による事業者支援を強化する。

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）

○：必要性が高い △：必要性が低い

(評価) ○ 航空宇宙・医療福祉機器等産業では、新規受注獲得のための競争力強化や新規参入のための認証取得が必要となっている。また企業からの要望も多い。

・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）

○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている
△：まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価) ○ 本補助対象事業は、競争力強化のための研究開発や新規参入に必要な認証取得に対するものであり、効果が大いに期待できる。

・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）

○：効率化は図られている △：向上の余地がある

(評価) ○ 中小企業の技術開発や新規参入支援について実績、ノウハウのある（公財）岐阜県産業経済振興センターにより本事業を実施することで、助成のみならずコーディネータによる指導・助言を実施している。

(事業の見直し検討)

採択事業者の要望や応募を見合わせた事業者の意見・評価を踏まえ、助成条件等の検討を進める。

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・廃止

(理由) 支援対象企業の認証取得や新たな生産体制の取得への取組みは、単年度で成立するわけではなく、継続的な支援が必要である。